

GeoBox[®]

4 入出力 マルチディスプレイコントローラー

G902 | G904

マルチモニター構成補足ガイド

目次

1 出カタイミング	2
1-1 入出力.....	2
1-2 HDMI LOOP OUT 端子を経由した場合.....	3
2 ディスプレイ機能設定について	5

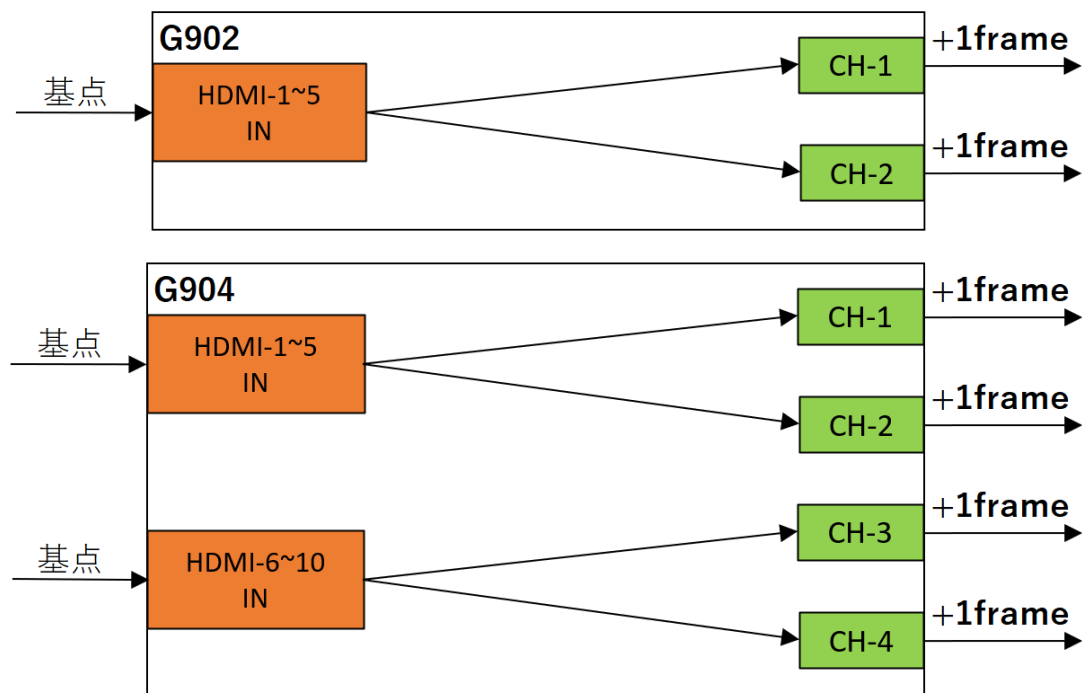
本書では、GeoBox G902 と G904 において発生する出力遅延について説明します。

1 出カタイミング

1-1 入出力

HDMI LOOP OUT 端子を除く全ての HDMI 出力端子は、入力信号に対し必ず 1 フレーム（60Hz の場合は 16.7ms、30Hz の場合は 33.4ms）の遅延が発生します。

※GeoBox のフレームロック設定が Normal であることが前提条件となります。

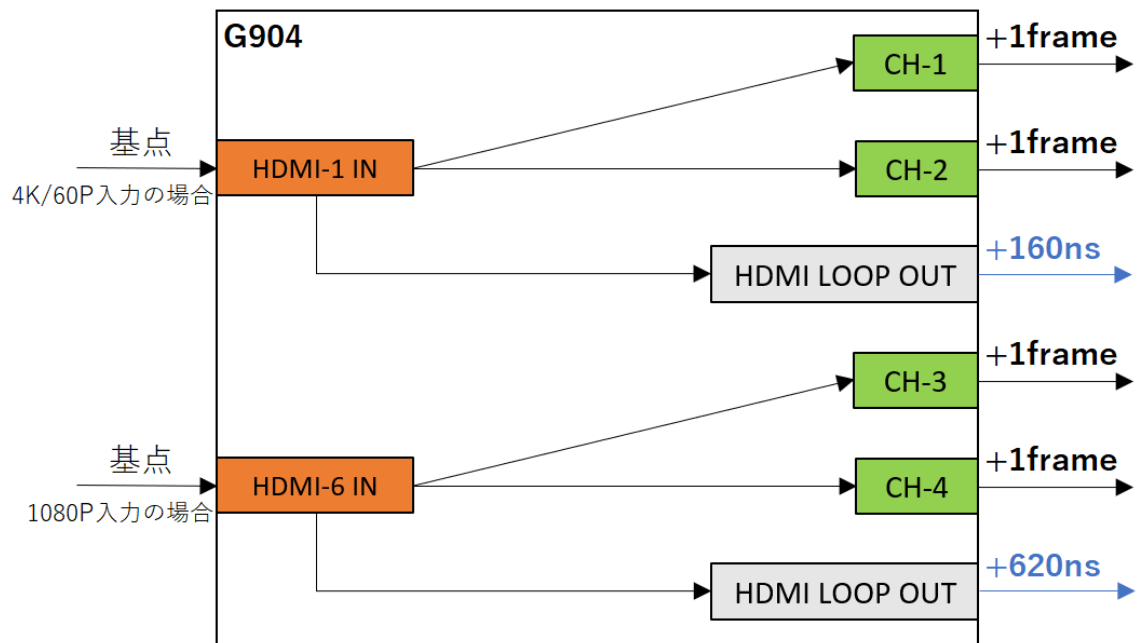
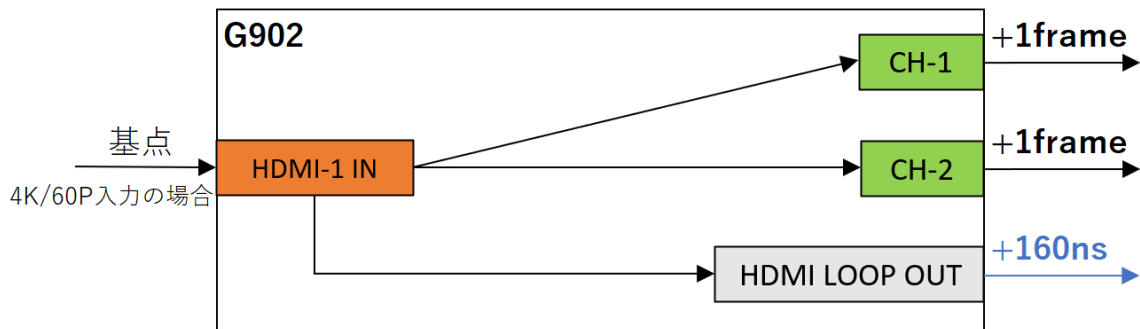


1-2 HDMI LOOP OUT 端子を経由した場合

1-2-1 ユニット単体の場合

HDMI LOOP OUT 端子は、入力信号に対して必ず遅延が発生します。遅延時間は、入力解像度/リフレッシュレートによって異なります。

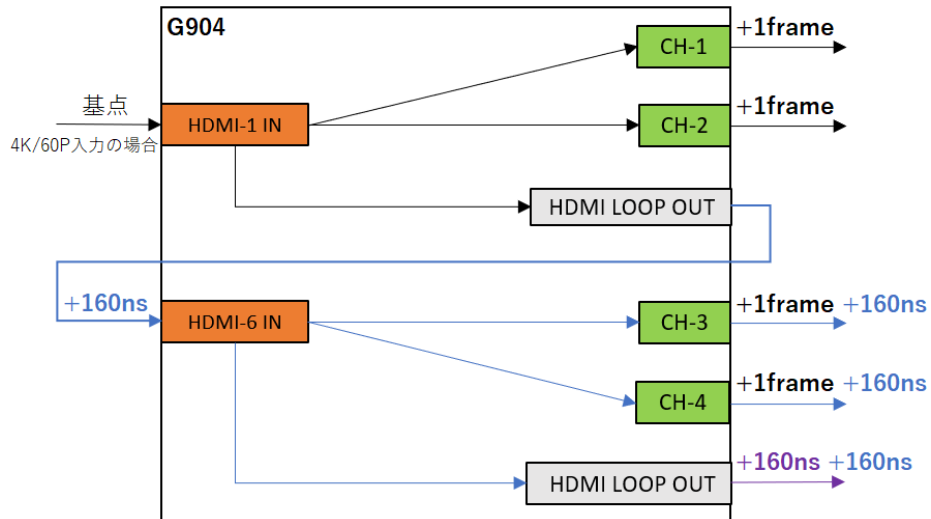
入力解像度/リフレッシュレート	HDMI LOOP OUT 遅延時間
3840x2160/60Hz	160ns
3840x2160/30Hz	330ns
1920x1080/60Hz	620ns
1920x1080/30Hz	1.24 μ s



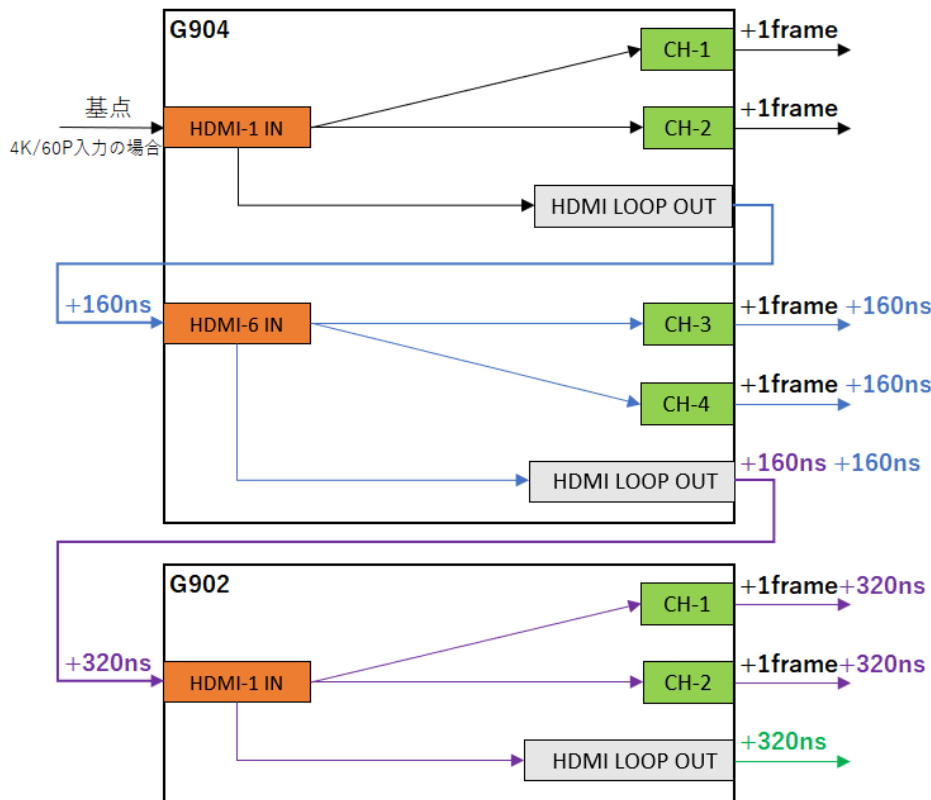
1-2-2 ユニットの多段接続した場合

HDMI LOOP OUT 端子を経由し多段接続する場合、下図のように後段に属するユニット（モジュール）の HDMI LOOP OUT 端子を含む全ての出力端子に対して、遅延時間が加算されます。

ケース 1 : G904 の上下段モジュールを HDMI LOOP OUT 端子で接続した場合



ケース 2 : G904 と G902 を HDMI LOOP OUT 端子で多段接続した場合



2 ディスプレイ機能設定について

前項で示した HDMI LOOP OUT を経由した場合に生じる ns 単位の出力タイミングの違いは、目視にてほぼ認識できないレベルです。一方で、接続するディスプレイの仕様や設定が原因で、各ディスプレイの出力タイミングが違うように見える場合があります。その場合は、ディスプレイ機能を以下の設定にすることで出力タイミングの違いを軽減できる可能性があります。

- ・ノイズリダクション機能を無効にする
- ・ME/MC 機能を無効にする
- ・リバーススキャン機能にて 1 行ごとに OFF、ON 設定する

リバーススキャン設定例

